

# FISHING トピック No.24

## ふゆ うみづ 冬の海釣り

いよいよ冬本番となりましたね！ふと外を見ると皇帝ダリアがキレイな花を咲かせていました。皇帝ダリアは中南米を原産とするキク科の植物で5m程まで成長します。他のダリアの仲間と比べ、大きく貫禄ある姿から「ダリアの王様」と呼ばれることも！皇帝ダリアは寒気に弱く、寿命は霜が降りるまでと言われています。ここ最近冷え込みが厳しくなっているのでキレイな花も見納めかもしれません！さて、来年度のMFCの下見に柄杓田漁港へ出かけました。北風が吹きつけ気温も10℃に届かない中、釣り開始！今回は投げ釣りとサビキ釣りに挑戦しました。海水温が低くなってきていることもあり、魚の反応もなく時間だけが過ぎていきます。投げ釣りの竿にコツコツとアタリが！



仕掛けを上げると…ヒイラギのトリプル。その後もヒイラギが連続ヒット！ヒイラギと聞くと魚より植物を思い浮かべるのではないのでしょうか？節分やクリスマスの飾りで使われていますね♪魚のヒイラギは植物の柊に形が似ていてトゲがあるのも一緒ということで植物の柊と同じ名前になったと言われています。釣り上げた時はトゲに十分に注意しよう！ヒイラギは面白い特徴をたくさん持った魚です。「ギーギー」と鳴く魚、発光バクテリアを有していて暗闇で光る魚、体を守るため大量の粘液に覆われているヌルヌルの魚！群れで暮らしているため群れに当たれば大量に釣り上げられるよ♪投げ釣りはヒイラギパラダイス！サビキ釣りは無反応( ; ▽ ; )そして最後の最後に釣り上がったのが“イダコ”足の付け根に金色の斑紋があるのが特徴的な手のひらに収まるくらいの小型のタコです。これからが産卵の時期で石の隙間などに4~8mmの半透明の卵を200~600個ほど産むそうです。喜多久干潟で観察できるかもしれませんよ！今回の冬釣りはますますの釣果でした。来年は果たしてどんな結果になることやら？大漁になることを願うばかりです！

